

Japanese A: language and literature – Higher level – Paper 1
Japonais A : langue et littérature – Niveau supérieur – Épreuve 1
Japonés A: lengua y literatura – Nivel superior – Prueba 1

Wednesday 10 May 2017 (afternoon)
Mercredi 10 mai 2017 (après-midi)
Miércoles 10 de mayo de 2017 (tarde)

2 hours / 2 heures / 2 horas

Instructions to candidates

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Question 1 consists of two texts for comparative analysis.
- Question 2 consists of two texts for comparative analysis.
- Choose either question 1 or question 2. Write one comparative textual analysis.
- The maximum mark for this examination paper is **[20 marks]**.

Instructions destinées aux candidats

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- La question 1 comporte deux textes pour l'analyse comparative.
- La question 2 comporte deux textes pour l'analyse comparative.
- Choisissez soit la question 1, soit la question 2. Rédigez une analyse comparative de textes.
- Le nombre maximum de points pour cette épreuve d'examen est de **[20 points]**.

Instrucciones para los alumnos

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- En la pregunta 1 hay dos textos para el análisis comparativo.
- En la pregunta 2 hay dos textos para el análisis comparativo.
- Elija la pregunta 1 o la pregunta 2. Escriba un análisis comparativo de los textos.
- La puntuación máxima para esta prueba de examen es **[20 puntos]**.

問題1か問題2のどちらかを選び、答えなさい。

1. 次の2つのテキストを分析して、比較対照しなさい。2つのテキストの共通点と相違点、また文脈、読者層、目的、そして形式や文体の特徴の重要性についても言及しなさい。

テキスト A

宇宙でゴールドラッシュ* 米国で天体資源の所有認める法律施行

毎日新聞 2016年3月17日 東京朝刊

昨年11月、米国で施行された「2015年宇宙法」は、米国の人や企業が天体の物質を所有したり販売したりする権利を認めた。資源に限られる地球を飛び出し宇宙に資源を求める動きは、他国にも広がる。宇宙を舞台にした「ゴールドラッシュ」の背景を探った。【永山悦子】

- 5 日米を含む約100カ国が批准する宇宙条約は、第2条で国家による宇宙での領有を禁止する。このため、同法は同条約に抵触する可能性があるが、米国人研究者は「公海で魚を釣っても国は海の占有は主張しないが、民間は取った魚に所有権を主張できる」と説明。だが、宇宙法の専門家によると、条約との関係について米国に説明を求めるため、今後の国際学会で議論の場が設けられているという。
- 10 先月には、ルクセンブルクも小惑星などで採掘した鉱物の所有権に関する法規制を整備すると発表した。最近の探査で、小惑星や月に豊富な資源が存在することが分かってきたことが背景にある。
- 15 将来想定される長期間に及ぶ惑星探査では、地球から燃料などの資源を運ばなくても済むように宇宙での調達が必要になると考えられる。中でも、小惑星は地球に近い軌道の天体が多く、隕石（いんせき）研究から組成も明らかで、「採取が容易で、資源が見込めるターゲット」とみなされている。
- 20 米国は13年、小惑星の岩石を地球近傍に運ぶ探査計画「小惑星イニシアチブ」を発表し、これに複数のベンチャー企業も呼応している。米ベンチャーのプラネタリー・リソース社は、目標天体を分析する宇宙望遠鏡の運用や、探査候補の選定に着手。同社関連のウェブサイトで、探査価値のある小惑星ランキングも掲載し、日本の小惑星探査機はやぶさ2が目指す「リュウグウ」が1位（経済的価値は約11兆円）となっている。
- 25 日本は宇宙基本計画などに宇宙資源探査に関する記述はなく、具体的な議論は始まっていない。一方、国内の小惑星探査や研究などの専門家が、定期的に検討会を開いている。メンバーの斎藤潤・東海大研究員は「技術や人材を蓄積した健全な商用化ではなく、目先の金もうけを優先した動きが目立つ。実際の探査には問題も多い」と指摘する。
- 30 問題の一つが宇宙の環境破壊の恐れだ。小惑星などから鉱物を採取する際、火薬などを使った破壊行為を伴う可能性がある。破壊が相次げば、大量の砕けた石が宇宙空間を漂い、地球への影響も懸念される。ほかにも、資源の輸送法▽探査天体の選び方▽採算性——などの課題がある。
- 斎藤さんは「地球の周囲にある衛星などのごみ（デブリ）問題を繰り返してはならない。利権争いを宇宙へ持ち込まず、持続可能な資源探査を進めるため、小惑星探査の経験が豊富な日本がルール作りを先導すべきだ」と話している。

www.mainichi.jp (2016)

* ゴールドラッシュ：新しく発見された鉱山に人々が殺到すること

テキスト B

An illustration for a WWF advertisement. A man in a brown jacket is looking at three fishbowl-like containers on a counter. The containers are labeled '海洋' (Ocean), 'エネルギー' (Energy), and '森林' (Forest). There are stacks of white plates on the counter. In the background, a small child is sitting on a stool. The sky is blue with a few white clouds. A speech bubble at the top left contains the text 「ねえ、ボクのぶんは・・・?」. Below the illustration, there is Japanese text and the WWF logo.

「ねえ、ボクのぶんは・・・?」

知っていますか？
子どもたちが将来使う資源を、私たちが「いま」使っていることを。このままの暮らしでは、地球ひとつだと足りません。未来のぶんのエネルギーや食料が心配です。

“地球にちょうどいい暮らし”をはじめませんか。

人と自然の未来を守る WWF にご協力ください。 

www.wwf.or.jp (2013)

Turn over / Tournez la page / Véase al dorso

2. 次の2つのテキストを分析して、比較対照しなさい。2つのテキストの共通点と相違点、また文脈、読者層、目的、そして形式や文体の特徴の重要性についても言及しなさい。

テキスト C

昔のことだから、芭蕉は生命をかけて危険な河豚汁を食べたのであろう。そうしてはらはらしつつ、不安な時間を過ごし、ようやくそれが昨日の過去のことになってくれたのを喜んでいたのである。

「あら何ともなや」のほっとした謡曲風の安堵の声が高ければ高いほど、昨日の緊張と不安がより切実なものとして伝わってくる。詩人である芭蕉とともに日本人である芭蕉の姿がくつきりと浮かび上がってくるのだ。

生命を取られるかも知れない河豚汁は、この世の中でもつともパラドキシカルな味をもっている食物だと思う。食べるということは、ローマ人ならずとも、生の快樂の象徴である。うまいということは生きることそのものなのだ。しかし、河豚汁には死の危険と不安があるから、生のうまさ⁵と死の苦さが混淆⁵している。このパラドクスが俳諧の精神であり、また生きるために食べる食物にも、腹切りのごとく生命をかけ身を投げ出すのが日本人の性格ともいえよう。

李御寧『俳句で日本を読む』（一九八三）

- 1 パラドキシカル … 逆説的であるさま
- 2 屠^{ほふ}つて … 生命を奪うこと
- 3 蘇^そ東^{とう}坡^ぱ … 中国北宋時代の詩人、書家、政治家
- 4 談^{だん}林^{りん} … 江戸時代前期の俳諧の流派
- 5 混^{こん}淆^{こう} … 入りまじること

河豚汁のパラドキシカルな味¹

勇氣ある人として本当に尊敬を払わなければならない人がいるとすれば、この世で一番最初に河豚料理を仕立てあげて試食した人ではないかと思う。ある詩人は蛇を思わせる鰻を最初に食べる気になった人に尊敬が払われるべきだといっているけれども、私は鰻にはその座を譲る気にはいまもつてなれない。鰻どころか、平気で蛇を食べる世の中である。

5 たった一匹で三十人も人を屠^{ほふ}つてしまう²という猛毒の河豚を食べた人と到底比べものにならない。ただ残念にも、はじめて河豚を食べて無事生き残った人がだれかということは確認できない。歴史はもつとも勇氣ある食の開拓者の名を忘れてしまったのである。

10 しかし西欧では河豚を食べる習慣はないし、蘇東坡^{そとうば}はその美味を称えて「味は一死に値す」といってはいるが、河豚料理を好み、それを詩にまできちんと詠っている国民はやはり日本人の他にない。だから、河豚は俳諧史の上にも一翼を占めているのである。

あら何ともなやきのふは過^{すぎ}てふくと汁

芭蕉の『江戸三吟』に載っている百韻の発句である。

15 この書が出版されたのは一六七八年で、ふくと汁（河豚の味噌汁）は冬の季題になるから、その前年冬の芭蕉三十四歳の作であるといわれている。まだ談林^{だんりん}の句風⁴で、彼の真骨頂がうかがえない句であるが、私の芭蕉崇拜はこの句からはじまるのである。

テキスト D



自宅で気軽にふぐのフルコース

文・写真 栗原友
2016年3月1日



たくさん食べたいけど、少ないからこそおいしく味わえるというもの。いや、うそ



この唐揚げは本当に自分をほめてあげたい



ふぐのおかげで安い豆腐が極上に！

テレビでも特集が目立ち、今、旬を迎えているふぐ。数年前から「身欠きふぐ」といって、すでに内臓を取って除毒処理されたふぐを販売できるようになったため、レストランでも扱いやすい食材となりました。「家庭でもふぐ料理を」と、身欠きふぐの販売促進をされている仲買さんもいるようです。すばらしいですね！

夫はふぐの調理師免許を持っているのですが、今回は大分のおいしい身欠きとらふぐが入荷したとのことだったので、試食も兼ねて、ふぐ料理フルコースを作ってみました。

10 まずは、てっさ¹。皮大好き！この皮を雑炊に入れると、ふぐの風味が増し、コラーゲンが溶け出して、めちゃくちゃおいしくなるんです。

身ももちろん美味。歯ごたえがあり、ふぐ独特の淡泊でもっちりしたおいしさがあります。

15 2品目は唐揚げ。鳥の唐揚げと同じく、生姜とにんにくをすり下ろし、酒、醤油、少しのみりんに漬け込みます。でも、せっかくのふぐの味を大切にしたいので、生姜とニンニクは少なめで。片栗粉と小麦粉を、1：4の割合で混ぜ、表面にまぶし、余分な粉をはたき落としたり、170度の油でカリッと揚げます。わたし、ふぐ料理でふぐの唐揚げが一番好き。ひと晩で10個くらい食べたいよ～。身だけでなく、アラも一緒に揚げて、骨にしゃぶりつきながら食べます。この唐揚げ、今までで一番上手にできました。

25 3品目はてっちり²。今回はシンプルに白菜、ネギ、豆腐だけ。あとはおいしいポン酢を用意して、昆布だしで湯豆腐を食べる感覚でいただきます。身がプリプリ！骨も入れているのでいい出汁です。スーパーの安い豆腐も、どこか有名なお豆腐屋さんのもののようなおいしさに。ふぐパワー感じます。



ネギなし、どシンプルがいいのだ

- 30 そして、我が家はメ(しめ)を楽しむために鍋をする家。
このふぐの雑炊をするためにここまで食べるんです。しかし
今回は、身は食べ尽くしてしまったので、出汁のみ。溶き卵
をして、「京都雲月」の松の葉こんぶと、友人が漬けたたく
35 あんと一緒にシンプルにいただきました。もう、幸せすぎる
味。食べ残していたポン酢を少し入れてもおいしい。ネギも
なく地味だけど、やっぱりふぐパワーすごいです。

今回はここまで。白子料理は用意できなかったけど大満足でした。ちなみに、残りは娘の朝ごはんに。生意気だわ!



鍋に使ったポン酢と松の葉こんぶで

- 40 皆さんも、ご自宅でお気軽簡単ふぐ料理、楽しんでみて
くださいね!

www.asahi.com (2016)

¹ てっさ：ふぐの刺身

² てっちり：ふぐ鍋(ふぐちり)